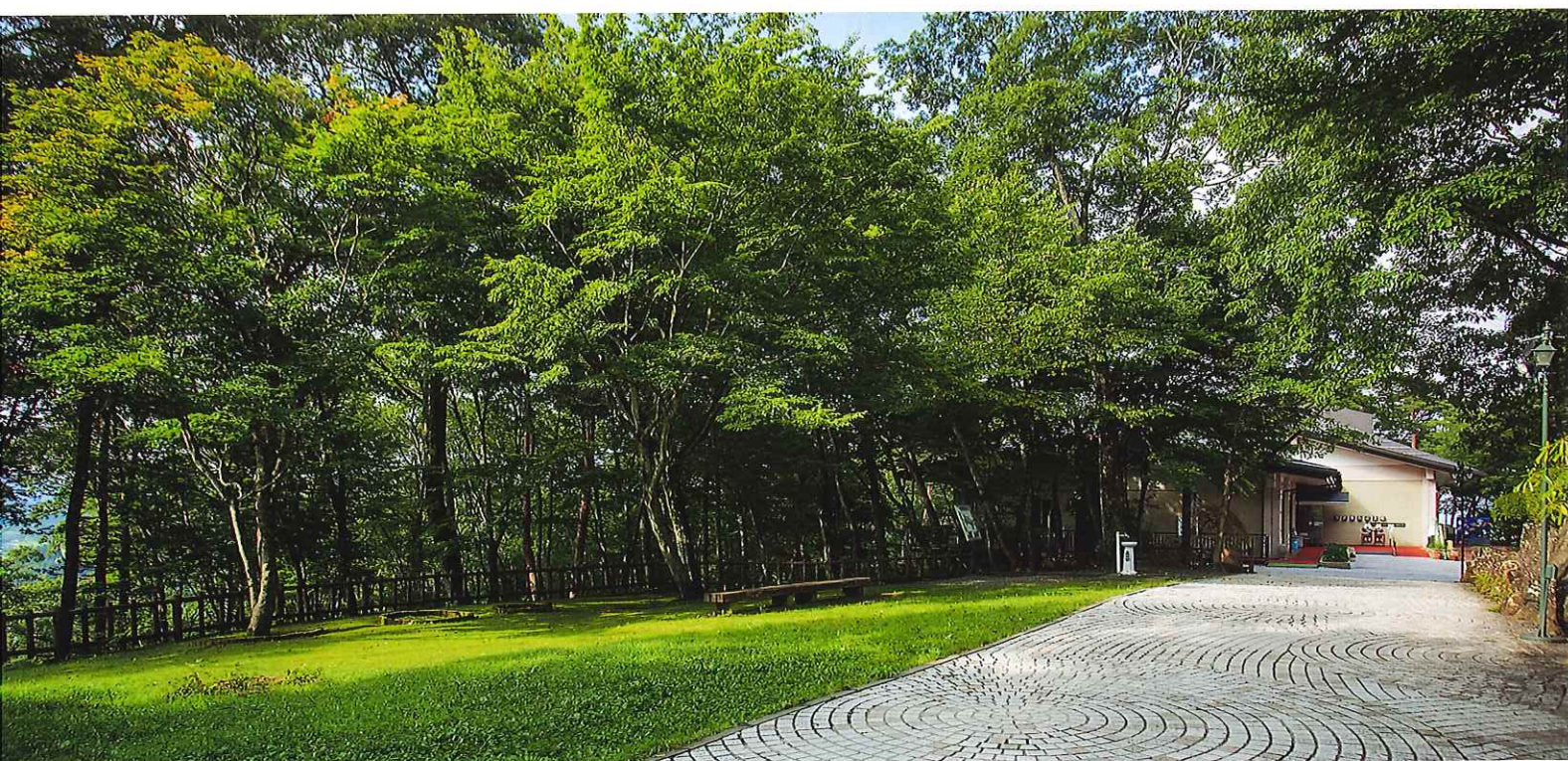




宮沢賢治記念館

〒025-0011 岩手県花巻市矢沢1-1-36 ☎ 0198-31-2319 FAX0198-31-2320



■ 利用案内

開館時間 午前8時30分～午後5時まで
(午後4時30分までに入館下さい)

休館日 12月28日～1月1日
※ 令和3年度は12月1日～3日が臨時休館

入館料

区分	個人	20人以上の団体
小学生・中学生	150円	1人につき 100円
高校生・学生	250円	1人につき 200円
一般	350円	1人につき 300円

宮沢賢治童話村、花巻市博物館、花巻新渡戸記念館との共通入館券もごさいす(イーハトーブ館は入館無料です。)

■ 交通案内

新幹線新花巻駅より2km
東北本線花巻駅より8km

東北自動車道

- ・花巻インターチェンジより約9km
- ・花巻南インターチェンジより約9km
- ・花巻空港インターチェンジより約5km
- ・いわて花巻空港より約6km

車で3分
車で15分

車で20分
車で20分
車で10分
車で15分



賢治のフィールド

賢治の時代・地域・家族・知人といった賢治の周辺を紹介。

また、さまざまな人に向けた賢治のメッセージにスポットを当て、人間賢治を紹介します。

農

Agriculture

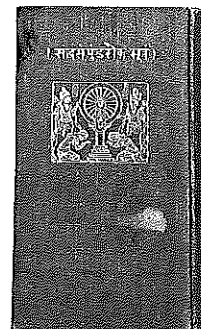
宮沢賢治は、盛岡高等農林学校を卒業後、様々な家業を模索しましたが、大正10(1921)年から郷里花巻で農学校教師となり、農村生活の実情に対する認識を深め、やがて羅須地人協会をひらきます。農業と農村に科学と芸術を生かした新しい文化をもたらしうとして、農民教育に肥料設計、稲作指導に力を尽くしました。病臥、回復後の東北砕石工場技師時代も最晩年の病臥時代にも農村に対する献身への思いは変わりませんでした。



宗教

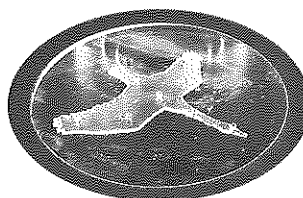
Religion

宮沢賢治は、妙法蓮華經に深く感動して、そのまことの精神を生きた人です。天性の鋭敏な感受性と表象力で、法華經の教えに近代科学の知見を加えて創作し、当時の苦勞の多い農村生活を明るく豊かにするため力を尽くしました。その生涯は菩薩行そのものであったといえるでしょう。



宮沢賢治は、「イーハトヴ」(イーハトーブ)を「著者の心象中に、このような状景をもつて実在したドリームランドとしての日本岩手県である。」と説明しました。そこでは、罪や悲しみでさえきよくきれいに

輝き、田園の風や光にみちあふれていました。銀河の空間、四次元宇宙のただ中で、その不思議な楽しい国土から心象スケッチとしての詩や童話が生まれました。



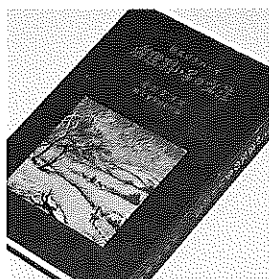
宇宙

Cosmos

芸術

Art

宮沢賢治は、それまでに誰も思いつかなかった考えと方法によって、多くの作品を生み、多彩で独自の世界をつくりだしました。詩約800篇、童話約100篇、短歌約900首、それに俳句、歌曲、戯曲、短篇、絵画、教材用絵図、花壇設計などが、『新校本宮澤賢治全集』に収められています。人生そのものを総合芸術として受けとめる感じ方には、オペラや同時代に展開してきた映画表現との深い共鳴もありました。



科学

Science

宮沢賢治は、科学に深い理解をいだく人でした。盛岡高等農林学校では地学や農学、化学をおさめました。アインシュタインの相対性理論など新しい20世紀科学を学び、豊かな自然と四次元宇宙を科学的な視点でとらえました。銀河系宇宙をつらぬく、まことの道を実証しようとしてしました。

